

第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成29(2017)年結核発生動向調査年報から引用しています。

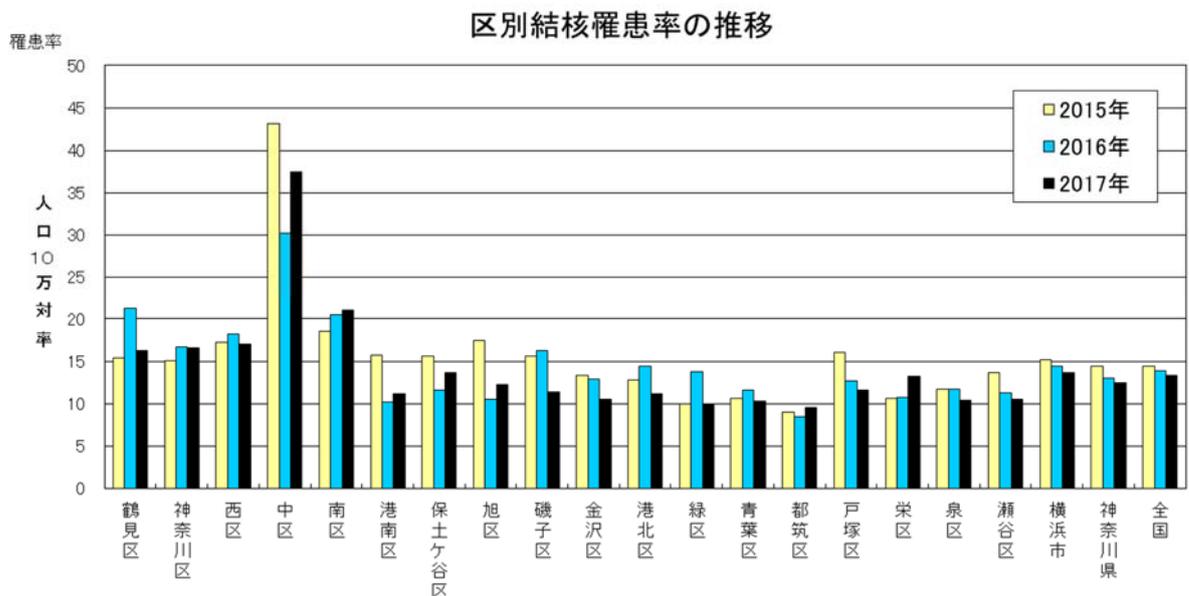
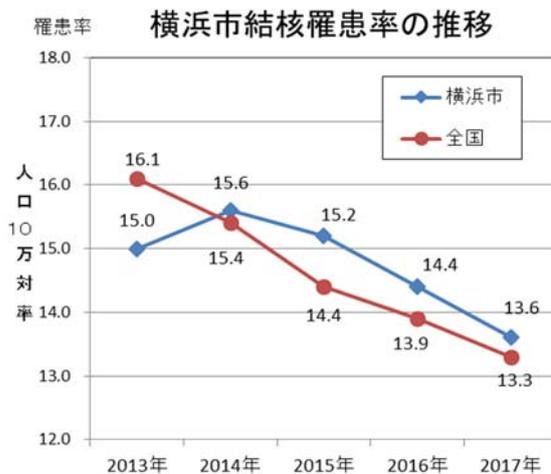
年間患者報告数は509例、罹患率^{*}は13.6で、3年連続で減少していますが(対前年比0.8減)、昨年に引き続き全国の罹患率^{*}(13.3、対前年比0.6減)を若干上回っています。

男女別では男性が332例(65.2%)、女性が177例(34.8%)でした。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は男性が187例(全体の36.7%)、女性が96例(全体の18.9%)で合計283例となり、全体の55.6%を占めています。

行政区別の罹患率^{*}をみると、中区が37.5と最も多く、次いで南区が21.0、西区が17.0の順でした。

※人口10万対



3. 三類感染症

細菌性赤痢 (Shigellosis)

6例の患者(症状あり)の報告があり、男性が4例、女性が2例でした。菌型は全例 *Shigella sonnei* でした。年齢層別では50歳代が2例、20歳代・30歳代・40歳代および60歳代が各1例でした。推定感染地域はインドおよびフィリピンが各2例、日本国内およびタイが各1例でした。

腸チフス (Typhoid fever)

50歳代男性1例の報告があり、推定感染地域はバングラデシュでした。

腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic *Escherichia coli* infection)

129例の報告があり、患者(症状あり)が100例(77.5%)、無症状病原体保有者が29例(22.5%)でした。

血清型はO157が最も多く86例(66.7%)で、次いでO26が32例(24.8%)、O111およびO145が各2例(1.6%)、O6・O24・O103・O121・O168・O157とO26の混合感染および不明が各1例(0.8%)で、例年と比較しO26の割合が多くなっていました。

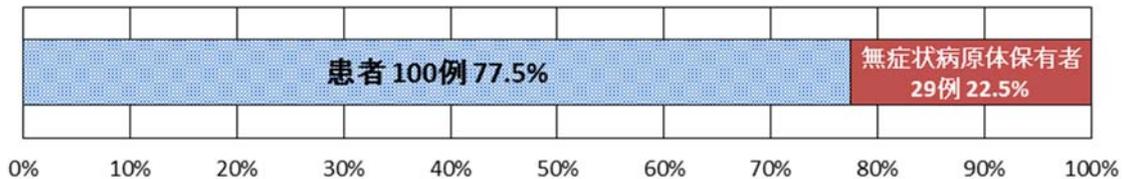
男女別では男性が43例(33.3%)、女性が86例(66.7%)でした。

年齢層別では20歳代が34例(26.4%)と最も多く、次いで10歳未満が25例(19.4%)の順となっています。

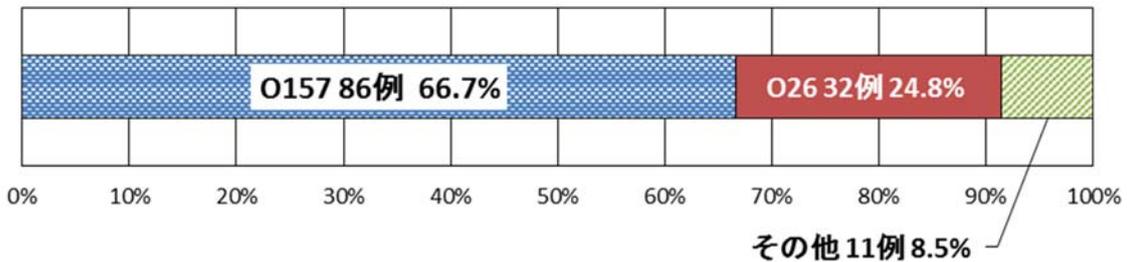
推定感染地域は日本国内107例(82.9%)、海外が7例(5.4%)、不明が15例(11.6%)で、海外の内訳は韓国が3例、インド・エジプト・タイおよびベトナムが各1例でした。

患者のうち女性6例が溶血性尿毒症症候群(HUS)と診断されており、血清型はO157が4例、O121が1例、不明が1例でした。

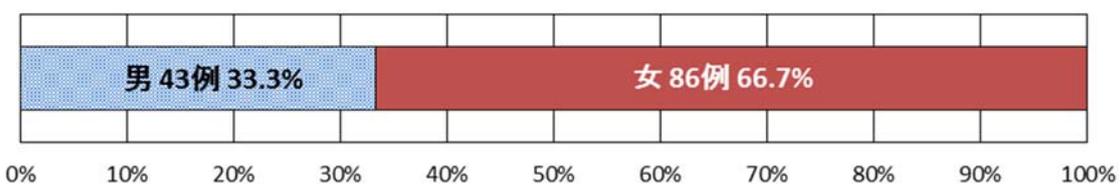
症状別報告割合(2017年)



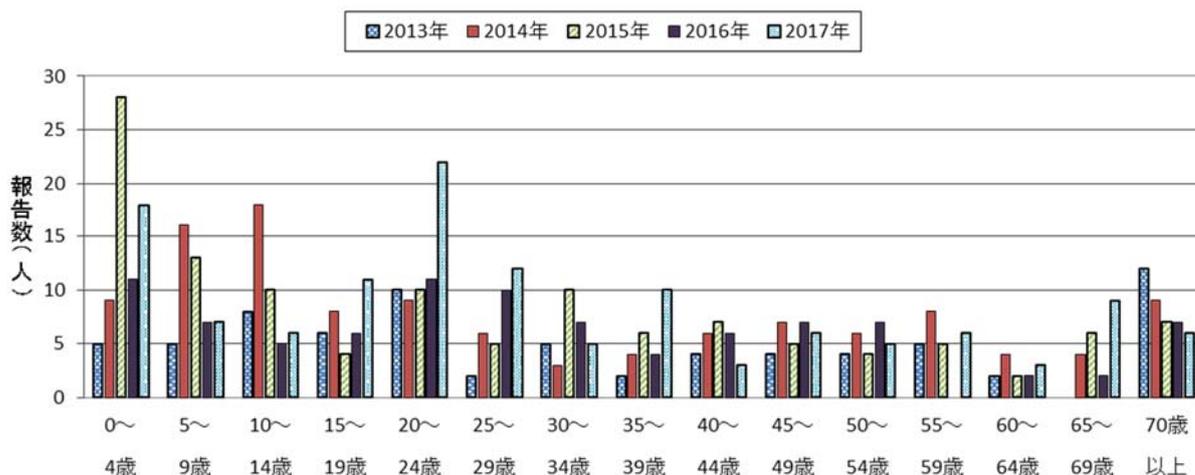
血清型別報告割合(2017年)



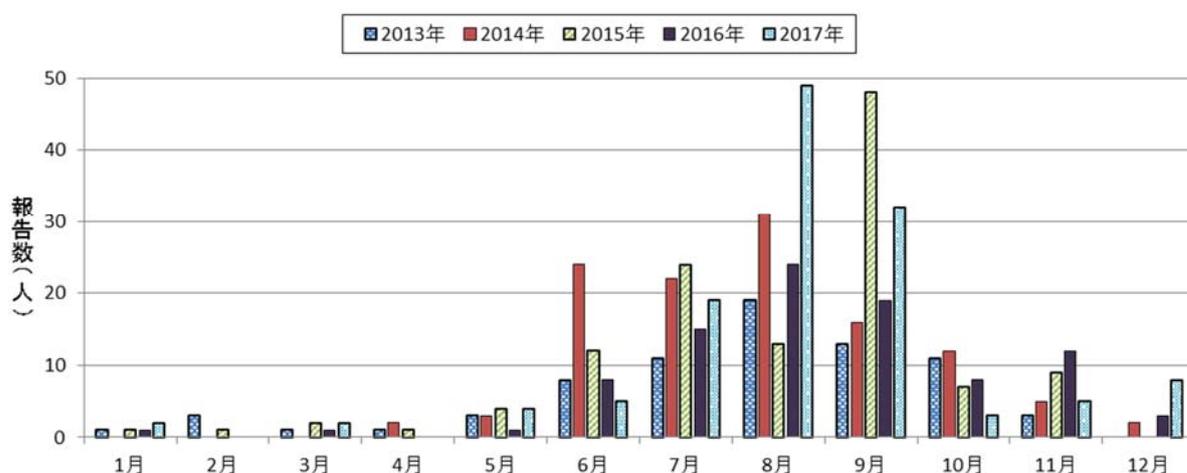
男女別報告割合(2017年)



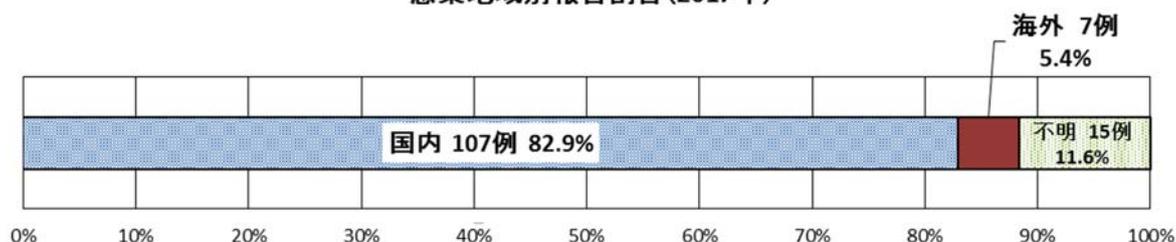
過去5年間の年齢層別報告数



過去5年間の月別報告数



感染地域別報告割合(2017年)



4. 四類感染症

E型肝炎 (Hepatitis E)

3例の報告があり、男女別では男性が2例、女性が1例でした。年齢層別では50歳代・60歳代および80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が2例、中国が1例でした。

A型肝炎 (Hepatitis A)

7例の報告がありました。男女別では男性が6例、女性が1例で、年齢層別では30歳代および50歳代が各2例、10歳代・20歳代および80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が5例、インド・ネパールおよびフィリピンが各1例でした(重複あり)。

コクシジオイデス症 (Coccidioidomycosis)

40歳代男性1名の報告がありました。推定感染地域はアメリカ合衆国でした。

ジカウイルス感染症 (Zika virus infection)

30歳代女性1名の報告がありました。推定感染地域はキューバまたはバハマでした。

デング熱 (Dengue fever)

9例の報告があり、病型はいずれもデング熱でした。男女別では男性5例、女性4例でした。年齢層別では20歳代が5例、50歳代が2例、10歳代および40歳代が各1例でした。推定感染地域はタイが3例、フィリピンが2例、インド・インドネシア・カンボジアおよびスリランカが各1例でした。

マラリア (Malaria)

30歳代男性1名の報告がありました。病型は三日熱型、推定感染地域はインドでした。

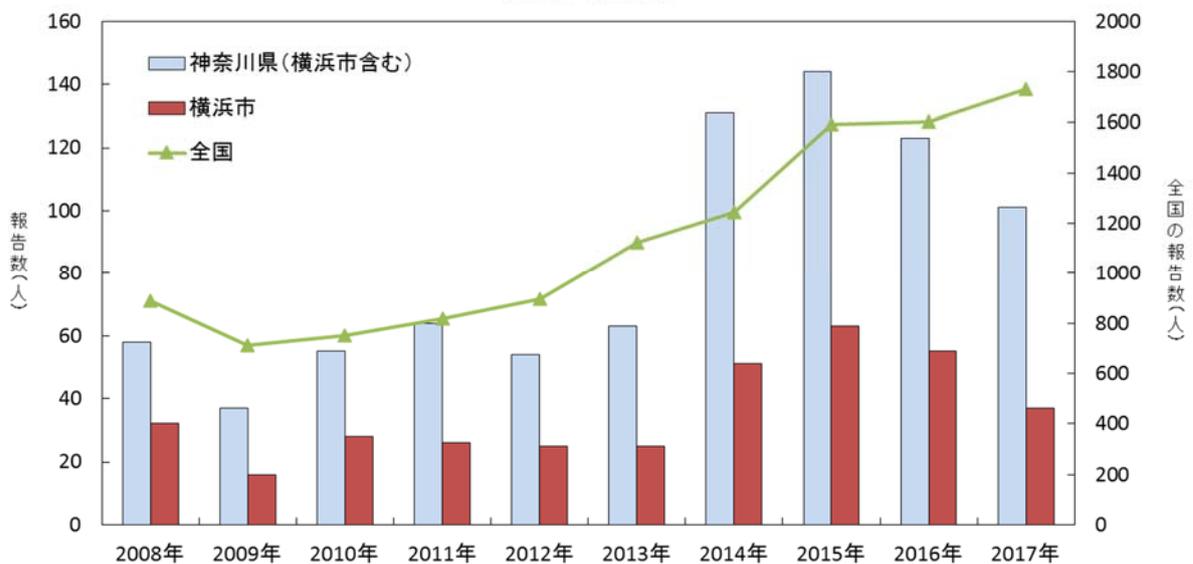
ライム病 (Lyme disease)

30歳代女性1名の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

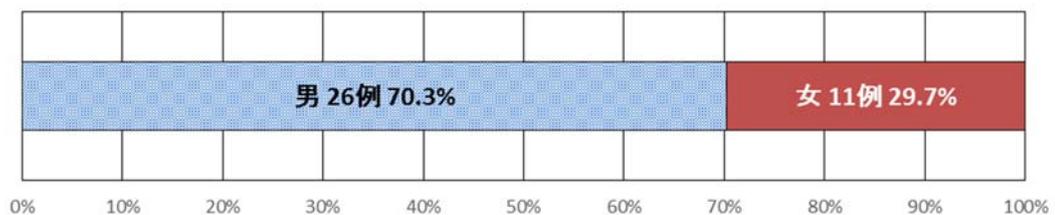
レジオネラ症 (Legionellosis)

37例の報告があり、市の報告数としては2015年をピークに減少しています。病型は33例(89.2%)が肺炎型、3例(8.1%)がポンティアック熱型、1例(2.7%)が無症状病原体保有者でした。男女別では男性が26例(70.3%)、女性が11例(29.7%)でした。年齢層別では70歳代が13例(35.1%)、60歳代が10例(27.0%)、80歳代が5例(13.5%)、40歳代・50歳代および90歳以上が各3例(8.1%)でした。推定感染地域は日本国内が27例(73.0%)、中国が1例(2.7%)、不明が9例(24.3%)でした。

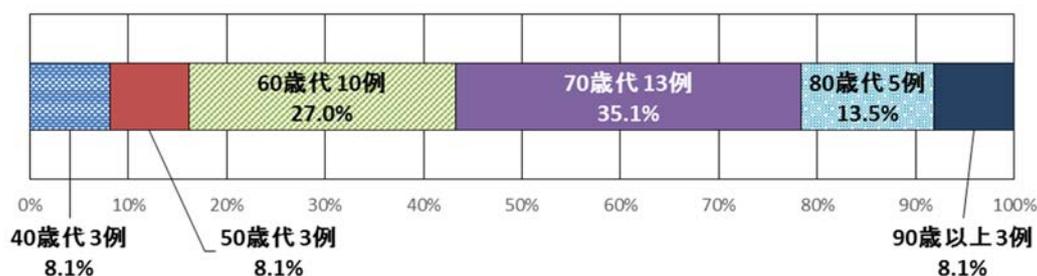
報告数年別推移



男女別報告割合(2017年)



年齢層別報告割合(2017年)

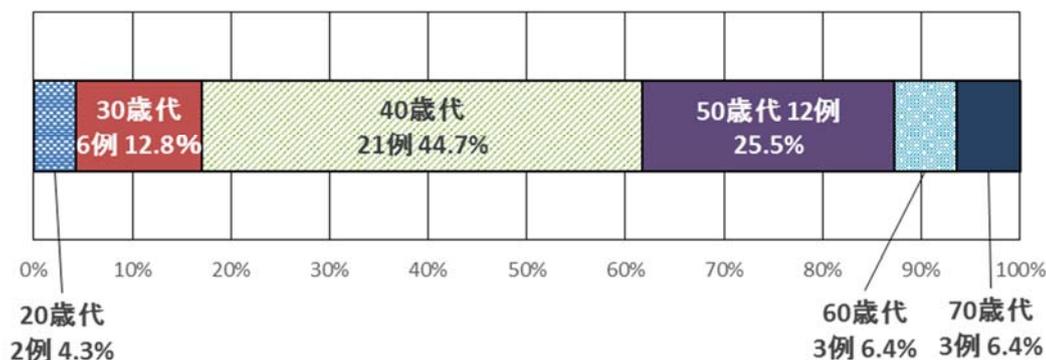


5. 五類感染症(全数把握対象)

アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

47例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が42例(89.4%)、腸管外アメーバ症が4例(8.5%)、腸管および腸管外アメーバ症が1例(2.1%)でした。男女別では男性が41例(87.2%)で女性が6例(12.8%)、年齢層別では40歳代が21例(44.7%)、50歳代が12例(25.5%)、30歳代が6例(12.8%)、60歳代および70歳代が各3例(6.4%)、20歳代が2例(4.3%)でした。推定感染地域は日本国内が35例(74.5%)、海外が11例(23.4%)、不明が4例(8.5%)で、海外の内訳はインド・タイ・台湾およびハワイが各2例(4.2%)、インドネシア・シンガポール・中国・トルコおよびバングラデシュが各1例(2.1%)でした(推定感染地域は重複あり)。

年齢層別報告割合(2017年)



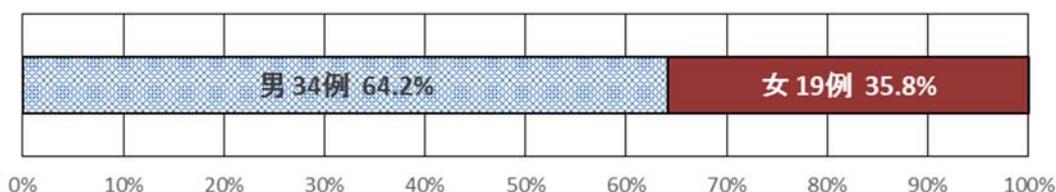
ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

男性3例の報告があり、年齢層別では40歳代が2例、20歳代が1例でした。病型はB型が2例、C型が1例で、推定感染地域は3例とも日本国内でした。

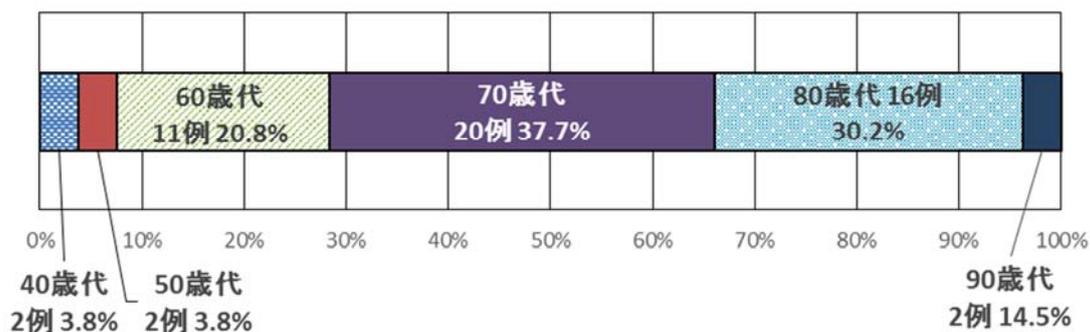
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection)

53例の報告があり、男女別では男性34例(64.2%)、女性19例(35.8%)でした。年齢層別では70歳代が20例(37.7%)、80歳代が16例(30.2%)、60歳代が11例(20.8%)、40歳代・50歳代および90歳代が各2例(3.8%)で、小児の報告はありませんでした。推定感染地域は日本国内が51例(96.2%)、不明が2例(3.8%)でした。

男女別報告割合(2017年)



年齢層別報告割合(2017年)



急性脳炎 (Acute encephalitis)

24例の報告があり、男女別では男性12例、女性12例でした。年齢層別では10歳未満が18例、10歳代が4例、30歳代および60歳代が各1例でした。病原体はインフルエンザウイルスが5例(A型4例、B型1例)、腸内細菌科細菌・水痘帯状疱疹ウイルス・ロタウイルスおよびリステリアが各1例(疑い例含む)、病原体不明が15例でした。

クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease:CJD)

男女各1例の古典型CJDの報告がありました。年齢層別では70歳代および80歳代が各1例でした。

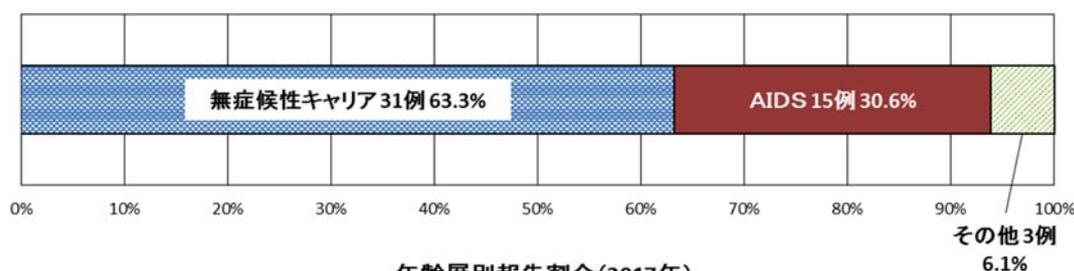
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Sever invasive Streptococcal infection)

25例の報告があり、男女別では男性17例、女性8例でした。年齢層別では60歳代が7例、90歳代が5例、70歳代および80歳代が各4例、40歳代が3例、20歳代および30歳代が各1例でした。

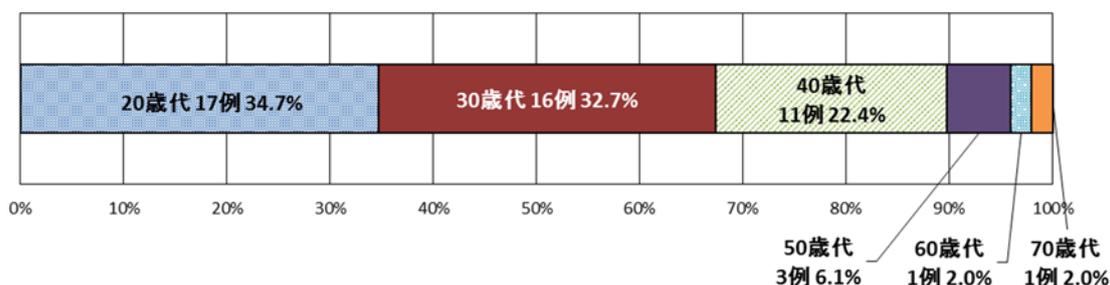
後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome:AIDS)

49例の報告があり、男女別では男性46例(93.9%)、女性3例(6.1%)でした。病型は無症候性キャリアが31例(63.3%)、AIDSが15例(30.6%)、その他が3例(6.1%)でした。年齢層別では20歳代が17例(34.7%)、30歳代が16例(32.7%)、40歳代が11例(22.4%)、50歳代が3例(6.1%)、60歳代および70歳代が各1例(2.0%)でした。推定感染地域は日本国内が39例(79.6%)、その他が4例(8.2%)、不明が7例(14.3%)でした(重複あり)。

病型別報告割合(2017年)



年齢層別報告割合(2017年)



ジアルジア症 (Giardia disease)

40歳代男性1例の報告がありました。推定感染地域はインドでした。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive Haemophilus Influenzae Infection)

男性7例の報告がありました。年齢層別では10歳未満・60歳代および80歳代が各2例、70歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が6例、イタリアが1例でした。ヒブワクチンについては10歳未満の2例では接種歴が確認できましたが、成人5例はいずれも接種歴は確認できませんでした。

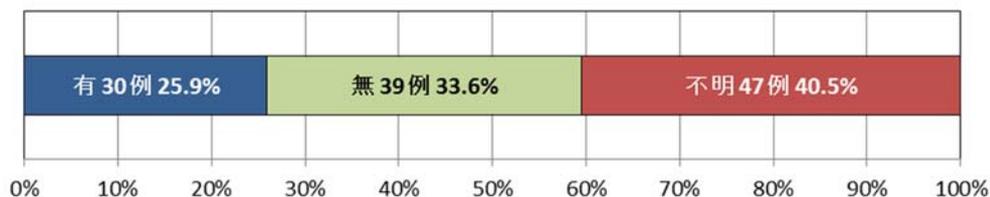
侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal Infection)

116例の報告があり、男性が70例(60.3%)、女性が46例(39.7%)でした。年齢層別では70歳代が35例(30.2%)、80歳代が22例(19.0%)、60歳代が21例(18.1%)で、この年代層で全体の7割近くを占めています。推定感染地域は日本国内108例(93.1%)、不明8例(6.9%)でした。ワクチン接種歴は有30例(25.9%)、無39例(33.6%)、不明47例(40.5%)でしたが、60歳以上に限定するとワクチン接種が確認できたのは83例中12例でした。なお小児19例中では16例でワクチン接種が確認できました。

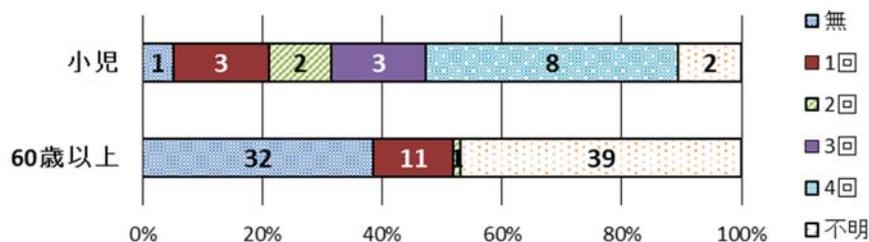
年齢層別報告割合(2017年)



ワクチン接種の有無(2017年)



小児と60歳以上のワクチン接種回数比較(2017年)



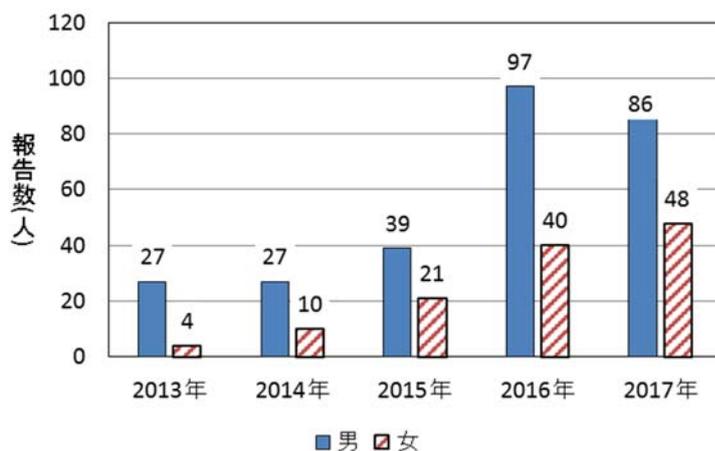
水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

9例の報告があり、男性が5例、女性が4例でした。年齢層別では10歳未満および40歳代が各3例、10歳代・20歳代および30歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内7例、不明2例でした。なお、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

梅毒 (Syphilis)

134例の報告があり、病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が51例(38.1%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が42例(31.3%)、無症状病原体保有者が41例(30.6%)で、晩期顕症梅毒および先天梅毒の報告はありませんでした。男女別では男性が86例(64.2%)、女性が48例(35.8%)でした。年齢層別では20歳代が38例(28.4%)、30歳代が35例(26.1%)、40歳代が27例(20.1%)、50歳代が18例(13.4%)、60歳代が6例(4.5%)、10歳代および70歳代が各5例(3.7%)で30歳代以下が6割近くを占めており、また女性に限定すると30歳代以下は7割を超えています。推定感染地域は日本国内が125例(93.3%)、ミャンマーが1例(0.7%)、不明が8例(6.0%)でした。

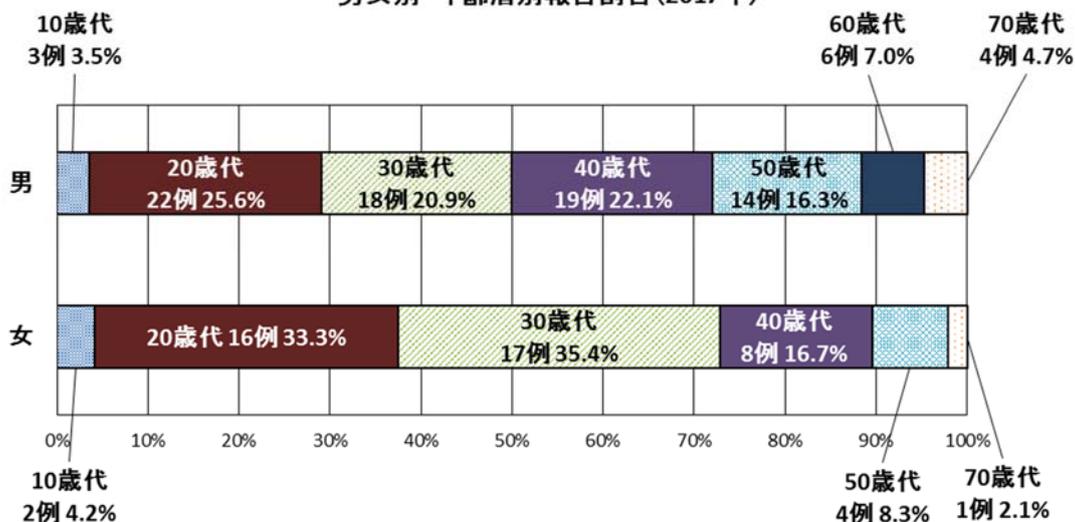
過去5年間の報告数推移



症状別報告割合(2017年)



男女別・年齢層別報告割合(2017年)



播種性クリプトコックス症 (Disseminated Cryptococcosis)

男性1例、女性2例の報告がありました。年齢層別では60歳代・70歳代および80歳代が各1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。なお3例とも、感染原因は基礎疾患または免疫抑制剤使用等による免疫不全と推定されています。

破傷風 (Tetanus)

男性3例の報告がありました。年齢層別では60歳代が2例、40歳代が1例で、推定感染地域は全例日本国内でした。破傷風ワクチン接種については、3例とも確認できませんでした。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal Infection :VRE)

女性3例の報告がありました。年齢層別では50歳代・70歳代および80歳代が各1例で、推定感染地域は日本国内が2例、不明が1例でした。

風しん (Rubella)

男性4例、女性5例の報告がありました。年齢層別では20歳代が3例、10歳未満が2例、10歳代・30歳代・40歳代および60歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が6例、インド・インドネシアおよび不明が各1例でした。ワクチン接種歴は、10歳代の1例は2回接種済みでしたが、残りの8例は接種が確認できませんでした。

麻疹 (Measles)

女性4例の報告があり、うち1例は修飾麻疹との診断でした。年齢層別では40歳代が2例、10歳未満および20歳代が各1例で、遺伝子型はB3が2例、D8が1例でした(1例は検査未実施)。推定感染地域はイタリアが2例、日本国内・タイおよびマレーシアが各1例でした(重複あり)。麻疹ワクチン接種歴については、いずれも確認できませんでした。

年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	554	578	565	538	509
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)(※3)	/	/	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9)(※3)	/	/	-	-	-	
三類	コレラ	-	-	1	-	-
	細菌性赤痢	7	3	6	3	6
	腸管出血性大腸菌感染症	74	117	122	92	129
	腸チフス	5	1	1	2	1
	パラチフス	2	-	8	-	-
四類	E型肝炎	4	2	5	9	3
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	4	8	8	10	7
	エキノコックス症	-	1	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	1
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症(※4)	/	/	/	3	1
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	2	-	1	-	-
	デング熱	11	20	20	13	9
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	1	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	-	-	1	-	
マラリア	1	4	1	3	1	

分類	疾病名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
四類	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	1	-	1
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	25	51	63	55	37
	レプトスピラ症	2	2	-	1	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類 (全数把握)	アメーバ赤痢	42	66	51	55	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	2	2	5	7	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(※1)		13	45	55	53
	急性脳炎	5	21	19	26	24
	クリプトスポリジウム症	-	-	1	1	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6	7	3	3	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	14	15	25	25
	後天性免疫不全症候群	54	58	48	44	49
	ジアルジア症	2	1	4	2	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	9	8	11	7
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	1	1	2	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	39	79	101	110	116
	水痘(入院例に限る)(※2)		3	11	14	9
	先天性風しん症候群	2	-	-	-	-
	梅毒	31	37	60	137	134
	播種性クリプトコックス症(※1)		-	3	-	3
	破傷風	3	2	2	-	3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	-	3	4	3
	風しん	624	37	6	3	9
麻しん	2	11	1	-	4	
薬剤耐性アシネトバクター感染症(※2)		1	-	1	-	

(- : 0件)

(※1) 2014年9月19日より追加

(※2) 2014年9月19日、5類定点疾患より変更

(※3) 2015年1月21日より追加

(※4) 2016年2月5日より追加

2017年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	47	40	17	56	41	24	28	30	19	21	39	18	32	20	32	16	16	13	509	
三類	細菌性赤痢	1						3						1	1					6	
	腸管出血性大腸菌感染症	7	2	6	3	4	4	17	4		10	21	6	11	11	8		14	1	129	
	腸チフス							1												1	
四類	E型肝炎										2			1						3	
	A型肝炎						1	2			1	1			1			1		7	
	コクシジオイデス症										1									1	
	ジカウイルス感染症							1												1	
	デング熱					1		7						1						9	
	マラリア							1												1	
	ライム病			1																1	
	レジオネラ症	3			5	1		6	5	1	1	2		3		4	4	2		37	
五類	アメーバ赤痢	2		24	2		2	5			2	3	1	2		2		1	1	47	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1							1					1						3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		6	8	7		6	10	1	1	2		4	1	1	4	1		53	
	急性脳炎					17	1		4	1	1									24	
	クロイツフェルト・ヤコブ病													2						2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			5	1	2	3	4		3	1		1		3		1		25	
	後天性免疫不全症候群		1		5	3		19			17			2	1	1				49	
	ジアルジア症			1																1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				2		2		1			1			1					7	
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	1	6	6	10	6	12	14	2	9	9		10	7	15	2	2		116	
	水痘(入院例に限る)			1		1	1				1	1		2				1	1	9	
	梅毒	16	4	6	44	6	3	9	5	4	4	7	1	6	8	10				1	134
	播種性クリプトコックス症			1						1	1										3
	破傷風	1									1	1									3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3															3
	風しん	1						1	2					4		1					9
	麻疹							3	1												4
	計	86	48	69	136	95	46	124	82	28	76	88	30	79	51	77	27	39	16	1,197	

2017年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	35	21	10	44	32	14	19	18	10	12	26	14	19	10	22	7	10	9	332	
三類	細菌性赤痢							2						1	1					4	
	腸管出血性大腸菌感染症	3		3	1	1	1	6	1		2	8	2	4	5	3		3		43	
	腸チフス							1												1	
四類	E型肝炎										1			1						2	
	A型肝炎						1	2			1	1						1		6	
	コクシジオイデス症										1									1	
	ジカウイルス感染症																			0	
	デング熱							4						1						5	
	マラリア							1												1	
	ライム病																			0	
	レジオネラ症	2			5	1		5	3		1	2		2		2	2	1	1	26	
五類	アメーバ赤痢	2		21	1		2	5			2	2	1	2		1		1	1	41	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1							1					1						3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		3	4	4		5	9		1			1	1	1	3	1		34	
	急性脳炎					10	1			1										12	
	クロイツフェルト・ヤコブ病													1						1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			5		2	1	3		2			1		1		1		17	
	後天性免疫不全症候群		1		5	3		17			16			2	1	1				46	
	ジアルジア症			1																1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				2		2		1			1			1					7	
	侵襲性肺炎球菌感染症	2		1	6	4	6	7	10	1	6	7		4	3	10	2	1		70	
	水痘(入院例に限る)			1			1					1		1				1		5	
	梅毒	15	3	3	19	2	2	9	4	3	4	2	1	5	7	7				86	
	播種性クリプトコックス症			1																	1
	破傷風	1									1	1									3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																				0
	風しん									1				2		1					4
	麻疹																				0
	計	63	25	44	92	57	32	84	51	15	50	51	20	46	29	49	15	19	10	752	

2017年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	結核	12	19	7	12	9	10	9	12	9	9	13	4	13	10	10	9	6	4	177	
三類	細菌性赤痢	1						1												2	
	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	3	2	3	3	11	3		8	13	4	7	6	5		11	1	86	
	腸チフス																			0	
四類	E型肝炎										1									1	
	A型肝炎														1					1	
	コクシジオイデス症																			0	
	ジカウイルス感染症							1												1	
	デング熱					1		3												4	
	マラリア																			0	
	ライム病			1																1	
	レジオネラ症	1						1	2	1				1		2	2	1		11	
五類	アメーバ赤痢			3	1							1				1				6	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																			0	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			3	4	3		1	1	1		2		3			1			19	
	急性脳炎					7			4		1									12	
	クロイツフェルト・ヤコブ病													1						1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		2	1		1	1				2				8	
	後天性免疫不全症候群							2			1									3	
	ジアルジア症																			0	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																			0	
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	1	5		6		5	4	1	3	2		6	4	5		1		46	
	水痘(入院例に限る)					1					1			1					1		4
	梅毒	1	1	3	25	4	1		1	1		5		1	1	3				1	48
	播種性クリプトコックス症									1	1										2
	破傷風																				0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3															3
	風しん	1						1	1					2							5
	麻しん							3	1												4
	計	23	23	25	44	38	14	40	31	13	26	37	10	33	22	28	12	20	6	445	

2017年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	31	47	48	49	45	41	45	41	34	39	40	49	509
三類	細菌性赤痢			1				2		2		1		6
	腸管出血性大腸菌感染症	2		2		4	5	19	49	32	3	5	8	129
	腸チフス				1									1
四類	E型肝炎			2							1			3
	A型肝炎				3		1				1	2		7
	コクシジオイデス症												1	1
	ジカウイルス感染症									1				1
	デング熱	3			1		1		1	2		1		9
	マラリア								1					1
	ライム病							1						1
	レジオネラ症	3	1	2	2	2	5	4	5	3	8		2	37
五類	アメーバ赤痢	5	5	4	3	4	4	4	5	6	2	3	2	47
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1							1		1			3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	6	2	2	4	6	5	6	2	8	3	5	53
	急性脳炎	2	6	1	4	1			5	3			2	24
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1		1							2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3		1	1	1		6	2	1	3	6	25
	後天性免疫不全症候群	3	3	7	3	7	2	1	7	4	5	3	4	49
	ジアルジア症				1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				2	1		1	1		1		1	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	14	7	13	19	15	5	3	5	2	9	10	14	116
	水痘(入院例に限る)				2	1		1	1	1	1	1	1	9
	梅毒	8	10	14	13	9	12	13	11	10	17	12	5	134
	播種性クリプトコックス症		2	1										3
	破傷風	1							1	1				3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										3			3
	風しん	1	3		1		1		1			1	1	9
麻しん		1	1					2					4	
計		79	94	98	108	94	85	102	147	107	98	85	100	1,197

2017年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	20	29	31	35	30	33	25	24	21	24	28	32	332
三類	細菌性赤痢			1				1		2				4
	腸管出血性大腸菌感染症			2		2	3	6	20	8		2		43
	腸チフス				1									1
四類	E型肝炎			1							1			2
	A型肝炎				3						1	2		6
	コクシジオイデス症												1	1
	ジカウイルス感染症													0
	デング熱	2					1		1			1		5
	マラリア								1					1
	ライム病													0
	レジオネラ症	1	1	2	1	1	3	4	4	1	7		1	26
五類	アメーバ赤痢	4	5	3	2	3	4	4	5	6	1	2	2	41
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	1							1		1			3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	2	2	3	5	2	3	2	4	2	3	34
	急性脳炎	1	3		1				3	2			2	12
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1							1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3		1	1	1		4	1		2	3	17
	後天性免疫不全症候群	3	2	6	3	7	1	1	7	4	5	3	4	46
	ジアルジア症				1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				2	1		1	1		1		1	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	6	10	6	11	4	2		2	5	5	9	70
	水痘(入院例に限る)				1			1	1		1		1	5
	梅毒	5	9	9	9	8	6	8	8	7	12	4	1	86
	播種性クリプトコックス症		1											1
	破傷風	1							1	1				3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													0
	風しん		3									1		4
麻しん													0	
計		50	67	67	68	67	62	56	84	56	64	51	60	752

2017年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	11	18	17	14	15	8	20	17	13	15	12	17	177
三類	細菌性赤痢							1				1		2
	腸管出血性大腸菌感染症	2				2	2	13	29	24	3	3	8	86
	腸チフス													0
四類	E型肝炎			1										1
	A型肝炎						1							1
	コクシジオイデス症													0
	ジカウイルス感染症									1				1
	デング熱	1			1					2				4
	マラリア													0
	ライム病							1						1
	レジオネラ症	2			1	1	2		1	2	1		1	11
五類	アメーバ赤痢	1		1	1	1					1	1		6
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)													0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	1			1	1	3	3		4	1	2	19
	急性脳炎	1	3	1	3	1			2	1				12
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1									1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								2	1	1	1	3	8
	後天性免疫不全症候群		1	1			1							3
	ジアルジア症													0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症													0
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	13	4	1	1	5		4	5	5	46
	水痘(入院例に限る)				1	1					1		1	4
	梅毒	3	1	5	4	1	6	5	3	3	5	8	4	48
	播種性クリプトコックス症		1	1										2
	破傷風													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										3			3
	風しん	1			1		1		1				1	5
	麻しん		1	1					2					4
計		29	27	31	40	27	23	46	63	51	34	34	40	445

2017年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	3	1	2	6	20	17	19	24	22	29	31	28	24	38	42	49	154	509	
三類	細菌性赤痢						1	1		1		2		1					6	
	腸管出血性大腸菌感染症	18	7	6	11	22	12	5	10	3	6	5	6	3	9	4		2	129	
	腸チフス											1							1	
四類	E型肝炎											1		1					3	
	A型肝炎				1	1		1	1				2					1	7	
	コクシジオイデス症									1									1	
	ジカウイルス感染症								1										1	
	デング熱			1		2	3			1			2						9	
	マラリア								1										1	
	ライム病							1											1	
	レジオネラ症									1	2	3		3	7	9	4	8	37	
五類	アメーバ赤痢						2	1	5	13	8	9	3	1	2	3			47	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1					1	1								3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									1	1		2	6	5	12	8	18	53	
	急性脳炎	16	2	3	1				1							1			24	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																	1	2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		1	1	2			3	4	2	2	9	25	
	後天性免疫不全症候群					6	11	8	8	7	4	2	1	1			1		49	
	ジアルジア症										1								1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1												2		1	2	7	
	侵襲性肺炎球菌感染症	17	2						2	3	3	1	2	3	7	14	16	19	116	
	水痘(入院例に限る)	1	2		1		1	1	1	1	2								9	
	梅毒				5	22	16	23	12	20	7	12	6	2	4	4	1			134
	播種性クリプトコックス症													1		1			3	
	破傷風											1			1	1			3	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												1				1		3	
	風しん	2			1	2	1		1		1			1					9	
麻しん	1					1			2										4	
計		59	15	12	26	76	66	62	68	78	66	68	54	55	87	93	87	225	1,197	

2017年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	2	1	1	5	11	9	11	12	12	19	23	21	18	32	31	36	88	332	
三類	細菌性赤痢									1		2		1					4	
	腸管出血性大腸菌感染症	6	2	2	5	9	4	1	3	2	2		2	1	1	2		1	43	
	腸チフス											1							1	
四類	E型肝炎											1		1					2	
	A型肝炎				1			1	1				2					1	6	
	コクシジオイデス症									1									1	
	ジカウイルス感染症																		0	
	デング熱						3						2						5	
	マラリア								1										1	
	ライム病																		0	
	レジオネラ症									1	1	3		2	7	8	1	3	26	
五類	アメーバ赤痢						2	1	4	9	8	8	3	1	2	3			41	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1					1	1								3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									1	1		1	5	5	10	4	7	34	
	急性脳炎	7	2	1	1				1										12	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																	1	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		1	1	2			3	3		1	5	17	
	後天性免疫不全症候群					6	11	7	6	7	4	2	1	1			1		46	
	ジアルジア症										1								1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1												2		1	2	7	
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	2					2	1	3	1	1	1	2	10	13	11	15	70	
	水痘(入院例に限る)		1		1					1	2								5	
	梅毒				3	11	11	12	6	13	6	10	4	2	4	4				86
	播種性クリプトコックス症																		1	
	破傷風											1		1	1				3	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		0	
	風しん	1			1						1			1					4	
麻しん																		0		
計		25	9	4	17	38	41	35	36	53	50	51	37	39	67	71	56	123	752	

2017年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計
二類	結核	1	0	1	1	9	8	8	12	10	10	8	7	6	6	11	13	66	177
三類	細菌性赤痢						1	1											2
	腸管出血性大腸菌感染症	12	5	4	6	13	8	4	7	1	4	5	4	2	8	2		1	86
	腸チフス																		0
四類	E型肝炎																	1	1
	A型肝炎					1													1
	コクシジオイデス症																		0
	ジカウイルス感染症								1										1
	デング熱			1		2				1									4
	マラリア																		0
	ライム病							1											1
	レジオネラ症										1			1		1	3	5	11
五類	アメーバ赤痢								1	4		1							6
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)																		0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症												1	1		2	4	11	19
	急性脳炎	9		2											1				12
	クロイツフェルト・ヤコブ病																	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														1	2	1	4	8
	後天性免疫不全症候群								1	2									3
	ジアルジア症																		0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																		0
	侵襲性肺炎球菌感染症	9							2			1	2	5	4	3	8	12	46
	水痘(入院例に限る)	1	1					1	1										4
	梅毒				2	11	5	11	6	7	1	2	2					1	48
	播種性クリプトコックス症													1		1			2
	破傷風																		0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												1				1	1	3
	風しん	1				2	1		1										5
	麻疹	1					1			2									4
計		34	6	8	9	38	25	27	32	25	16	17	17	16	20	22	31	102	445